

ステアリングダンパー セット 取扱説明書

(Φ30 フロントフォーク専用)

製品番号 06-01-0433

適応車種	モンキー / ゴリラ (Z50J-1300017 ~) (Z50J-2000001 ~ 2699999) (AB27-1000001 ~ 1899999)
適応条件	弊社製Φ30 フロントフォークキット装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ず各キット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎モンキー / ゴリラでフレーム No. AB27-1000001 ~ 1899999 の車両でご使用の場合、ノーマル フューエルコックの場合、フレームステーと干渉する為、弊社製 フューエルコックの交換が前提になります。又、使用出来る フューエルコックも指定品があります。
- 弊社製 タイプ1 フューエルコック品番: 03-03-001 又は純正 フューエルコック純正品番: 16950-165-053 が別途必要となります。予めご了承下さい。
- ◎弊社製 オイルクーラーキットの取り付け場所がフレーム下の場合、同時装着は出来ません。予めご了承下さい。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)
- ◎当製品は、上記適合条件の専用設計につき、他のフロントフォーク車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎モンキー (FI) 車には使用出来ません。
- ◎アルマイド製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
適応車種の詳細は、弊社総合カタログ又は WEB SITE をご覧下さい。
<http://www.takegawa.co.jp>
- ◎弊社製品以外の部品（特にフロントフォーク / ヘッドライトステー / オイルクーラー / キャブレター）使用時には取り付け出来ない場合があります。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎ロッド部に、オイルが付着している場合がありますがオイル漏れではありません。予めご了承下さい。
- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎取り付けの際には純正サービスマニュアルや工具等を準備し、各製品に付属の取扱説明書に記載されている取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～特徴～

- ステアリングダンパーキットと専用のステーキットが付属されたセットです。
- ハンドルの振れや路面からのキックバックを吸収し、走安定性が向上します。ステアリングダンパー形状を従来のシングルチューブ構造から、高性能なツインチューブ構造に変更する事で、スムーズで安定した減衰特性を実現し高負荷時、適切なダンピングを得る事が出来ます。ストロークは120mmに設定しました。減衰力調整はボディー一体型ダイヤル式: 28段階を採用。ステアリングダンパーのシェルボディーはアルミ材を採用し、ガンメタルアルマイドを施しています。付属のピロボール付きダンパーホルダーも同様にガンメタルアルマイドを採用。ダイヤル及びボディー本体の各キャップボルトはゴールドアルマイドを採用。ステアリングダンパー本体にSP 武川ロゴ入り。

構成内容

製品名	製品番号	個数
ステアリングダンパーキット	06-01-0430	1
ステアリングダンパーステーキット (Φ30 フロントフォーク用)	06-01-0109	1

※各製品の構成内容及び補修品情報は各製品に付属の取扱説明書に記載しています。

取り付け要領

- 06-01-0109 の取り付け要領に従いステーキットを取り付けます。
- 各部ステー及びホルダーの調整を行い、ステアリングを左右一杯切っても干渉及びステアリングダンパー本体のロッド部のストロークにゆとりがある状態で取り付けを行い、各部品をステーセットの取り扱い説明書の記載の指定トルクで固定します。
- 各部品確認した後、ステアリングダンパー本体の減衰力を最弱設定し、試走を行って下さい。